

■部会 Report

技術部会

—会員への情報サービス—

日本風力発電協会 理事 技術部会長 鹿野 敏

鹿島建設株式会社

はじめに

技術部会は風力発電の導入・普及の為の技術的課題の整理・共同研究及び 会員への情報サービス等を行なうことを目的としています。

活動内容

風力発電の健全な発展と導入・促進の上で問題とされる技術課題の整理・共同研究等、または会員に対する情報提供を行うことにしています。

すなわち風力発電の導入に関する製造・調査・基本計画・実施設計・ファイナンス・調達・建設・運用にあたって技術的に関する諸問題の現状を調査・情報収集・研究し、風力発電産業の発展と更なる促進のために問題点の軽減やコスト削減、または各行程のガイドラインづくりや研究成果の公表などを行うと同時に会員の実務に役立つ情報サービスを提供することになっています。

技術部会メンバー

今年度は全体で51名が登録して活動を開始しました。部会長等は下記メンバーです。

部会長 鹿野 敏 鹿島建設(株)
副部会長 赤羽 博夫 (株)日本製鋼所
副部会長 鈴木 和夫
(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス
副部会長 後藤 康弘 日本通運(株)
副部会長 黒木 一實 五洋建設(株)

WGは4つのグループで活動しています。

6月20日に改正建築基準法が施行されて、その勉強のために改正建築基準法対応WGを立ち上げて活動しました。

第1「風況」ワーキンググループ

谷垣リーダー(株)ウインド・エナジー)を中心にしてメンバーは10名で、今年度はEWEC2007の論文を素材に「風況」「風車の性能評価」の分野について研究しており、11回の活動をしました。

第2「系統・連系」ワーキンググループ

副部会長の鈴木リーダー(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス)を中心にしてメンバーは17名で

- ・系統連系アンケート集計結果について
 - ・JWPA・懇話会合同講習会
at JEMA: 72名参加
 - ・風力発電勉強会 at 秋田: 34名参加
 - ・西目風力発電所蓄電システム見学会
at 由利本荘: 56名参加
 - ・落雷被害について
- 等、11回の活動をしました。

第3「自然環境」ワーキンググループ

矢後リーダー(富士電機システムズ(株))を中心にしてメンバーは6名で、各県の景観形成条例の収集整理を行っており、4回活動しました。

第4「洋上風力発電」ワーキンググループ

柏倉リーダー(大成建設(株))(10月に交代)を中心にしてメンバーは18名で

- ・漁組へのアンケートの検討
 - ・欧州洋上風力視察結果の報告
 - ・NEDO事業の支援
- 等、10回の活動をしました。

特別「改正建築基準法対応」ワーキンググループ

隅田リーダー(大旺建設(株))を中心にしてメンバーは6名で

- ・WGは5回開催
 - ・8月 国土交通省への要望
 - ・8月 JWPA、懇話会、土木学会小委員会、JWPAとの意見交換
 - ・2月 事業者懇話会との意見交換
 - ・4月 国土交通省との意見交換
- 等を実施しました。

5月27日の第3回通常総会の後、成果発表会が開催され、技術部会から4名が発表されました。

風況WG 谷垣リーダー
系統連系WG 鈴木リーダー
洋上WG 柏倉リーダー
改正建築基準法対応WG 隅田リーダー

平成20年度の活動予定

技術部会は4つの部会に分かれて活動いたします。

- ・風況部会 谷垣部会長
「風況」「風車の性能評価」などの分野における最先端技術と問題点を探る。
- ・系統部会 鈴木部会長
全電力管内の系統解析推進、系統連系円滑化蓄電システム技術開発対応他
- ・環境部会 鹿野部会長
風車建設に関わる自然環境、許認可などに関する情報収集、課題の検討他
- ・技術部会 赤羽部会長
風車の規格、風車技術、洋上風力、メンテナンスなどに関する情報収集他

皆様の積極的な参加をお待ちしています。
参加申込は事務局まで。

なお、改正建築基準法対応WGについては引き続き必要により開催予定です。

TOPICS BOX

【‘シネ・ウインド’】

市民風車があれば、ウインドという名のついた市民映画館が新潟にあった。正式名称は「新潟・市民映画館シネ・ウインド」。

市民の力で建設され、運営も含めて市民参加による新潟独自の新しい映画館だ。会員特典としては、‘月刊ウインド’の無料配布と会員艦賞回数券が13枚綴りで10,500円、6枚綴りが5,200円で購入できる。単価にすると800円代と子供料金で観られることになる。そしてさらに会員のお友達割引というのがあって、3名まで200円引きとなっている。運営にも参加できる。(これが映画好きとしては魅力！)

因みに上映映画がまたニクく、「実録・連合赤軍あさま山荘への道程」「靖国」の社会派から「1978年、冬。」や「胡同の理髪師」といった抒情派まで、しっかり今を考えチョイスされていて、通常の映画館とは一線を画している。

ウインド=風というのは、どうやら開かれたとか地域でというニュアンスが込められているらしく、ウインドのつく市民でつくったオーケストラもあちこちに多く存在している。(写真・月刊ウインドの表紙は「レンブラントの夜警」)

